



令和2年度版

消防団報

地域防災意識の向上

下諏訪町消防団長 清水 正

下諏訪町消防団長の清水正と申します。日頃の下諏訪町消防団の活動にご理解とご協力を頂き感謝申し上げます。

ここ数年、防災、防災という言葉が日常的に聞こえ、使われるようになりました。大きな災害が違う地域で起こっても対岸の火事で、残念ながらあまり関心が無いのが全国の実情である昨今、下諏訪町では『防災ネットワークしもすわ』という防災団体が各区に設立され地域に合った活動を展開して頂いており、防災意識日本一の町になるべく、地域の方の普段の会話にも防災という言葉が聞かれるようになったことは喜ばしいと感じております。

昨年、台風19号の爪痕が残る長野市で災害ボランティアとして活動をした際、言葉にならない現場を目の当たりにして、諏訪地域で起こった何をしたら良いのか自問自答しましたが答えはでませんでした。しかしながら、事前の備え『そなえよつねに』のごとく、出来ることから一つずつ準備をし、シミュレーションをしておくことが基本の基本だと思えます。このようなことも常に消防団員に周知し訓練に反映をさせていますが、サラリーマン団員がほとんどを占める消防団にとって、日中の災害においての消防防災力は十分の程度になってしまいます。災害は忘れた頃にやってきますから、一人でも多くの消防団員が必要となります。皆様のお近くの若い方達に消防団入団のお声を是非ともお願いをします。

災害は公的機関では防ぎようがありません。住民お一人お一人の防災意識で、災害被害を最小限に食い止められると信じております。

団員確保への取組

下諏訪町消防団副団長大和尚弘

昨年に引き続き下諏訪町消防団副団長を務めさせて頂く事になりました南高木の大和尚弘です。宜しくお願ひ致します。

さて昨年、消防団活動のひとつとして行った消防団員募集強化月間について述べ、本年のご挨拶とさせて頂きます。

現在、下諏訪町消防団の団員の平均年齢は三十九・四歳と高い状況にあります。以前から新入団員の確保は消防団にとって大きな課題の中、各分団に任せられない状態でした。

このままでは将来、団の存続も危ぶまれると町へ相談しご指導とご協力を得る事で、団員確保を目的に9月から10月までの2か月間を強化月間と位置付け、全分団が区理事者等と協力し団員の募集と勧誘活動を行いました。結果、分団によって差はありましたが団員の確保ができ、強化月間での募集と勧誘活動は一定の評価ができたと思っております。しかしまだ十分とは言えない状況のため、今後も団員の募集と勧誘活動は継続し、団員の確保をして行きたいと思っております。

消防団は地域にとって重要な団体です。消火体制は広域へと変化し消防団員が火災現場に駆け付ける事自体が減りましたが、逆に自然災害等への出動が多くなっていると思えます。団員は自らの仕事を持ちながら消防活動に従事していません。両立は簡単ではありませんが、自分たちの町は自分たちで守るという『やりがい』と『達成感』が肌で感じられる場だと私は信じます。消防団員の確保に今一層町民の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。また地域の皆様にはご協力とお力添えを宜しくお願ひしまして、挨拶とさせて頂きたく思います。



秋の非常招集訓練

その火事を防ぐあなたに金メダル



下諏訪町消防団の組織・幹部

消防団本部（正副団長）



清水団長

大和副団長



高坂音楽隊長



小口(仁)ラッパ長



両角女性消防隊長



宮下第一分団長
(第一区)



神澤第二分団長
(第二区)



小口(順)第三分団長
(第三区)



井上第四分団長
(第四、十区)



竹原第五分団長
(第五区)

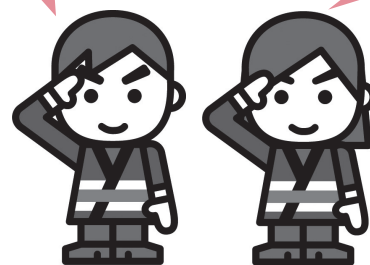


藤森(隆)第六分団長
(第六区)



藤森(純)第七分団長
(第七、八、九区)

よろしくお願いします



消防団員募集!!

一緒に
大切な町、大切な人を
守りませんか。

消防団では、更なる地域防災力の向上を目指し、男女問わず、広く消防団員を募集しています。それぞれにできることがあるはず。お気軽に消防課までお問い合わせください。



皆さんの入団、
お待ちしております。



■問い合わせ 下諏訪町 消防課 庶務係 電話28-0119